



地域

わが まさよし
和賀 正義 議員 (MIRAI)

防災機能を付加した公園管理を 答弁…引き続き山の広場を支援する

問 人口減少と高齢化が着実に進む中、今後、公園や広場の維持管理費用が一層増加するため、公園等の役割見直しが必要である。地域が支える「山の広場」の現状も踏まえ、防災機能の付加や新たな広場の確保など、公園の今後の在り方について市の考えを伺う。

答 山の広場は、地域の皆さまが整備した貴重な交流拠点と承知している。当広場は公園としての整備計画に位置づけられておらず、また、市内には未整備公園が複数残されているため、市が公園として管理することは困難である。引き続き、助言や情報提供を行う。



山の広場

宿泊 宿泊施設誘致で滞在型観光へ

答弁…新たな区域創出について、協議中である

問 市内に宿泊施設が少なく「通過するまち」となっている。この現状を踏まえ、滞在型観光を実現するための宿泊事業者の誘致方針や駅前を中心とした候補地の検討状況について、市の考えを伺う。

答 積極的な宿泊施設の誘致を見込んでいる。そのため、第6次白岡市総合振興計画後期基本計画の土地利用基本構想において、誘致が可能となる新たな区域の創出に向けた協議を進めており、交通アクセスなどの面でより良い場所での立地となるよう努めている。



防火

いしわた まさひろ
石渡 征浩 議員 (TSUNAGU)

火災の再発防止策、その進ちょく状況は 答弁…日常点検の実施及び市民への情報提供

問 チェックリストを用いた日々の点検は、現在どのように行っているか。併せて、火災の原因と再発防止策について、市民説明会を開いて市民に納得してもらうなどの誠意ある対応が必要と考えるが、いかがか。

答 全職員が、毎日、午後5時に点検を実施し、その結果を課長へ報告している。火災原因・再発防止策は、HPや広報紙の他、ふれあいミーティングなどで説明している。

引き続き、丁寧な説明に努めるとともに、今後は市庁舎整備の進ちょくなども情報発信を行う。



開発 篠津地域一帯の開発構想とは

答弁…総合振興計画の策定過程で検討していく

問 白岡中学校・白岡中央総合病院予定地周辺から篠津北東部にかけての地域一帯は、戦略的な視点に立った企業誘致や取組が必要である。道の駅、ビジネスホテル、ふるさと納税返礼品対応の加工品工場などの誘致ができないか。

答 市としては、令和9年度からの第6次白岡市総合振興計画後期基本計画の策定に当たり、各施設の特徴や市全体の土地利用のバランスなどを考慮して、土地利用基本構想をはじめとして必要な見直しを図り、企業誘致などの取組を行っていきたいと考えている。